

実施要項

競技会名	第30回ジュニアヨット国際親善東京レガッタ (ミキハウスカップ東京2020)
共同主催	一般社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟(以下JJYUという) 一般社団法人東京都ヨット連盟
後援 (申請中)	スポーツ庁 公益財団法人日本セーリング連盟(以下JSAFという。)(承認番号 2020-17)
特別協賛	MIKI HOUSE (株式会社ミキハウス)
協力	非営利活動法人マリブレイス東京、夢の島ヨットクラブ、江東区ヨット連盟ジュニアヨットクラブ、 中央区ヨット連盟ジュニア部、江東区立小中学校セーリング部
期日	2020年10月18日(日) 小雨決行
会場	東京都立若洲海浜公園ヨット訓練所 (図-1 レースエリア、会場図) 〒136-0083 東京都江東区若洲3-1-1 電話:03-5569-6703 レースエリア(図-1) 若洲ヨット訓練所沖 今年度のレースはOP級初級者クラスもポンド外、上級者クラスと同じエリアで行います 競技艇は運営側でレースエリアまで曳航します
競技種目	1. OP級上級者 2. OP級初級者 3. レーザー4. 7 4. 国際420級

新型コロナウイルス感染の拡大防止対策

- ①本レガッタは新型コロナウイルス感染の拡大の状況下での開催となります。
- ②JSAF経由のスポーツ庁発信のガイドラインに則って実施します。
- ③本大会はレースオフィスを設けません。登録受付、チェックアウト・チェックインはオンラインで行います。
通告等は大会LINEオープンチャットで行います。
下記大会LINEオープンチャットにご参加ください。

https://line.me/ti/g2/eBL5FETtUeWS1td3A6iCbA?utm_source=invitation&utm_medium=link_copy&utm_campaign=default

※大会LINEオープンチャットには、大会2日前までにはご参加ください。1艇最低1名は参加のこと。

※大会オープンチャットで使用するプロフィール名は大会参加のセイルナンバーをお願いします。

- ③健康状態チェックシートは受付の箱に提出して下さい。
- ④密を避けるため、懇親パーティーは行いません。
- ⑤会場では必ずマスクを着用し、着替え等の時には密を避けるよう心掛けてください。
- ⑤感染の状況を踏まえてレガッタ開催を中止することがあります。
開催中止の場合には、参加料は払い戻しをします。
- ⑥参加艇数が3艇未満の種目はレースを中止します。その場合は参加料を払い戻します。
- ⑦レガッタ関係者(選手・指導者・保護者・運営役員)は、レガッタ2週間前から体温測定をし、
当日も平温であれば参加可能とします。

レ ー ス 公 示

1. 適用規則

2017-2020セーリング競技規則（以下規則という）に定義された規則を適用します。
ただし、帆走指示書によって変更された部分を除きます。

2. 広告

主催団体により選択され提供された広告を表示するよう要求することがあります。

3. 参加資格

3. 1 国内参加選手は 2020年度 J S A F 会員である者
3. 2 主催者が参加を認めた選手
3. 3 各種目の年齢制限（2020年4月2日現在）を満たす者
 - ① OP級上級者 8歳以上中学生以下
 - ② OP級初級者 6歳以上中学生以下
 - ③ レーザー4.7 10歳以上高校生以下
 - ④ 国際420級 12歳以上高校生以下
3. 4 これまでの本レガッタのOP級初級者種目で入賞の成績に入った者は、
OP級上級者種目に参加しなければならない。
但し、参加申込時に第9項「表彰」を辞退すれば同種目の参加を認めます。

4. 参加料等及び参加申込み方法等

4. 1 参加料等は次の通りです。

選手（JJYU登録クラブ員）	3,000円/1人
（JJYU非登録クラブ員）	4,000円/1人
指導者・保護者（JJYU登録クラブ員）	1,000円/1人
（JJYU非登録クラブ員）	1,500円/1人

4. 2 チャーター艇料金

競技種目の中でOP級、レーザー4.7チャーター艇を用意しています。
チャーターは遠隔地優先とし、先着順でレガッタ期間中下記料金で貸出します。
チャーター料金は参加料と一緒に振り込んで下さい。
OP級：国産艇 3,000円 レーザー4.7 14,000円
国際420級 20,000円

4. 3 サポートボートの持ち込み料金

東京都立若洲海浜公園ヨット訓練所へのヨット、サポートボートの持ち込みには利用料が徴収されます。
ジュニアヨットは減免措置（半額）により、1艇1日当たりヨットは500円、サポートボートは750円です。
艇の持ち込み料は参加料に含みます。サポートボート持ち込み料は750円/日となりますが、
他クラブ艇も含めレース海面までの曳航、救助活動等の運営に協力を頂くことを条件に、レガッタ、
主催者で負担します。

4. 4 所定の参加申込書に必要事項を記入の上、2020年10月12日（月）までに、

下記の申込み先宛てにメール又は郵送して下さい。

参加申込み先

〒164-0013 東京都中野区弥生町1-57-4 ドルミ中野区弥生町307
第29回ジュニアヨット国際親善東京レガッタ（ミキハウスカップ東京2019） 実行委員会
（一社）日本ジュニアヨットクラブ連盟 野村 泰造
電話（携帯） 090-5286-4889
E-mail taizuu4889@icloud.com

参加費振込先口座：

三井住友銀行 新橋支店 普通預金 0744610
（口座名） ジュニアヨット国際親善レガッタ
「ジュニアヨットコクサイシンゼンレガッタ」（全角カタカナ）

5. 日程

10月18日(日)

- 7:30 ハーバーゲイトオープン
7:30 ~ 8:30 係員による検温後、受付の箱に健康状態チェックシート提出
8:30 ~ 8:40 開会式（前後左右ソーシャルディスタンスを取って集合）

種目別スタート順番とスタート予告信号予定時刻

種 目	予告信号予定時刻
第1レース	
国際420級	9:25
レーザー4.7	9:30
OP級上級者	9:35
OP級初級者	9:40

引き続きレースを実施します。
ただし、14:05を過ぎてからは予告信号を発しません。

引き続きレースを実施する場合、艇に注意を喚起する為に、予告信号の少なくとも5分前までに、本部艇に音響信号1声とともに「オレンジ旗」が掲揚されます。

16:30 ~ 17:00 閉会式（表（密を避けるため懇親パーティーは行いません）

※ 以上、天候等によりやむを得ずレガッタ日程、予告信号時刻を変更することがあります。

6. 帆走指示書

事前に、レース前日までに出来るだけ前広にJJYU及び東京都ヨット連盟のホームページ及びLINEのオープンチャットにて公開します。

ホームページURL JJYU <http://www.jjyu.net/>
東京都ヨット連盟 <http://www.tsaf.com/>

7. コース

帆走するコースは帆走指示書にて定めます。

8. レース回数

8. 1 最大5レースを予定しますが、レガッタは1レースをもって成立します。
8. 2 成立した全てのレースの合計点を計算して順位を確定します。これは付則A2を変更するものです。

9. 表 彰

9. 1 OP級上級者、OP級初級者の優勝者にはそれぞれミキハウスカップ（持ち回り）を授与します。
9. 2 各種目の入賞者（第1位、第2位、第3位）にはJJYUのメダルを、各種目の入賞者（第1位から第6位まで）には、JJYU会長の表彰状を授与します。
（但し、参加艇数が6艇未満の場合は第1位から第3位までとします。）
9. 3 クラブ対抗チームレースを行います。詳細は下記9. 6に記します。優勝クラブの特別賞として、1名をJJYUが2021年3月頃に主催の海外セーリング研修又はその他の海外セーリング研修に派遣し、その渡航費の一部を援助します。
但し、参加のクラブ数が5クラブ未満、艇数が30艇未満の場合はクラブ対抗チームレースを実施しません。
9. 4 参加賞及びその他副賞として株式会社ミキハウスから提供の賞品が多数予定されています。
9. 5 クラブ対抗レースの得点方法と順位確定方法は次の通りとします。
 - ①参加ジュニアクラブの選手が参加する全クラスの内、複数クラブかつ6艇以上が参加したクラスの順位を得点として採用します。順位はレース公示の8. 2に基づきます。
 - ②6艇以上が参加したクラスにおいて、各クラブの上位3艇の順位の合計を得点とします。
但し、クラブの参加艇数が3艇未満のクラブの場合は、3艇に満たない艇数について、1艇につき参加艇数の最大のクラスの最下位の順位を得点に加算します。
 - ③クラブの参加艇数の評価点として、そのクラブの参加艇数4艇以上6艇未満の場合は-1点、6艇以上10艇未満の場合は-2点、10艇以上の場合は-3点の評価点を加算します。
 - ④遠隔地からの参加を評価する為に、クラブが所在するエリアの評価点として、東海エリア、東北エリア、甲信越エリアには-1点、中部エリア、北陸エリアには-2点、それ以外の遠隔のエリアは-3点の評価点を加算します。
 - ⑤チャーター艇を利用した場合は、4艇未満の場合は1点、4艇以上6艇未満の場合は2点、6艇以上の場合は3点を加算します。
 - ⑥以上の②、③、④、⑤の加減の結果、3艇の順位の合計点と各評価点を加えた得点が低いクラブを優位として順位を確定します。尚、同点の場合は、合計した3艇の順位の内OP級上級者クラスでの上位選手のクラブを優位とします。

10. 責任の所在

10. 1 本レガッタの主催者・関係各団体及びレース委員会は、レガッタ前、レガッタ中、またはレガッタ後に受けた人的損傷もしくは生命の喪失、または物的損傷に対するいかなる責任も負わない。
10. 2 レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任は、その艇のみありますが、同時にその艇の選手が所属するクラブの代表者（責任者）はその決定について確認をして、結果クラブの選手全員について把握することとします。

11. 保険

レガッタ参加者はスポーツ安全保険又は同等の有効な保険に加入しておいてください。

12. 障害者への対応について

12. 1 競技会の会場、東京都立若洲海浜公園ヨット訓練所には、車椅子対応のトイレットが2ヶ所配置されています。
ヨットその他の艇に乗艇される方のために車椅子対応の栈橋が設置されています。
レース観戦のための展望台へ行くため車椅子対応のスロープを設置しております。
12. 2 障害者の方の競技会参加に際しては、対応運営委員2名を陸上本部（受付）に配置して案内をさせていただきます。

13. 肖像権

レガッタ参加者は本大会に参加することにより、レガッタ期間中の選手又はレガッタの選手の装備に関する動画、スチール写真及び撮影された映像又はその製版について、対価を求めることなく、主催団体にその独自の判断で使用する権利を与えるものとします。

14. 新型コロナウイルス感染の拡大防止対策

14.1 以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事

- ①体調が良くない場合（発熱・咳・咽頭痛などがある場合）
- ②同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ③過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航
又は当該在住者との濃厚接触がある場合

- 14.2 マスクを持参する事（受付時や着替え時等の競技を行っていない際や会話をする際にはマスクを着用する。）
- 14.3 こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒の実施
- 14.4 他の参加者、主催者スタッフ等との距離を確保する（出来るだけ2m以上/障がいの誘導や介助を行う場合を除く）
- 14.5 レガッタ開催中は大きな声での会話、応援をしないこと
- 14.6 感染拡大防止のために主催者が決めたその他の措置を遵守し、主催者の指示に従うこと
- 14.7 レガッタ終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること
- 14.8 クラブの責任者は、参加選手及び指導者・保護者全員の健康状態チェックシート（ホームページからダウンロードして下さい。）を受付時に纏めて提出する。
- 14.9 レガッタ期間中は看護師1名が運営役員として待機し、医師1名が連絡可能の体制で待機しています。

15. 海洋プラスチックごみによる海洋汚染に対する対策

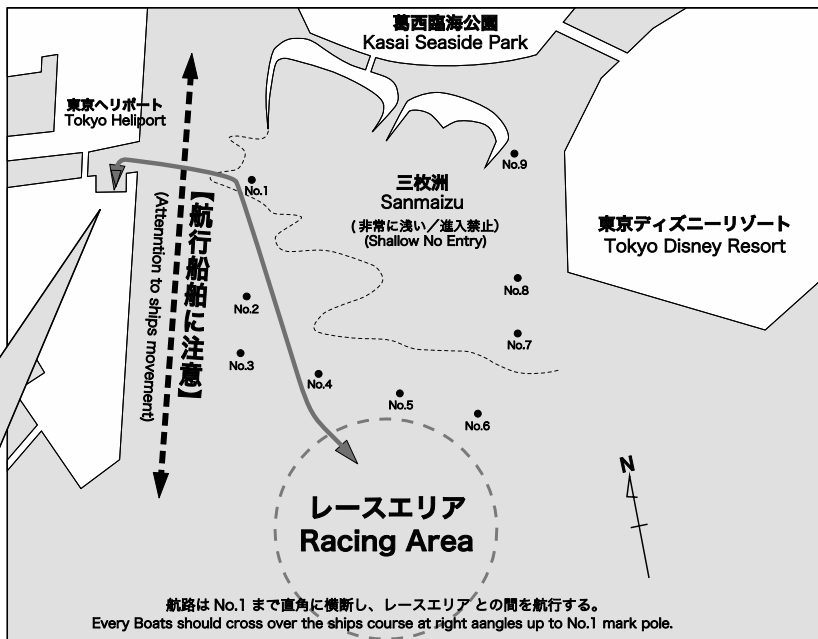
海洋を活動のベースとするヨットマンとして、海洋環境汚染の原因とされるマイクロプラスチック抑制に協力するため、例年水分補給のため配布してきましたペットボトル飲料を制限することにしました。
つきましては、参加者は各自給水ボトル等の準備をお願いします。（飲用水は準備します）

レースエリア図、コース図につきましては作成完了次第HPに掲載します。

追加情報

- ①駐車場料金 1日1台 500円は受付時にお支払下さい。駐車票をお渡しするので見えるよう掲示下さい。
- ②昼食は選手、指導者・保護者各自でご用意下さい。

図 -1 レースエリア Diagram-1 Racing Area



若洲ヨット訓練所拡大図
Wakasu Yacht Training Center

